

秋田市医師会ニュース

発行 一般社団法人 秋田市医師会

令和4年度 在宅医療・介護に関する市民講演会を開催

標記市民講演会(主催：秋田市在宅医療・介護連携センター)は、10月14日(金)午後2時から秋田拠点センターALVE 2階多目的ホールで3年ぶりに開催(104名参加)されました。

講師のきよみ行政書士事務所 行政書士／社会人落語家 生島清身(高座名：天神亭きよ美)氏から「落語で笑って学ぼう 人生会議と笑ンディングノート」と題して落語を披露いただいた後、参加者からの多くの質問に対して、行政書士の視点からの的確なアドバイスをいただくなど、笑いを交えながら有意義な講演会となりました。

また、11月26日(土)の午後1時から、「医療・介護関係者のためのACP(人生会議)研修」をテーマに令和4年度多職種連携研修会をオンライン(Zoom)で開催する予定としておりますので、会員の皆様から是非ご参加くださいますようお願いいたします。詳細は下記ホームページに掲載しておりますので閲覧願います。



秋田市在宅医療・介護連携センター URL <http://www.acma.or.jp/renkei/>

秋田市医師会立秋田看護学校 秋看祭(一際合際)を開催 ～3年ぶりの学校祭開催で大賑わい～

10月15日(土)に新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、2年間中止していた学校祭を開催しました。今年度は、在校生とその家族、教職員に限定して校舎を開放。当日は、お祭りに欠くことのできない焼きそばや焼き鳥、うどん、綿アメ、タコ焼き、ババヘアアイスなど模擬店を多数設置して売り手も買い手も笑顔がはじけて、大賑わいとなりました。

校内では血圧や骨密度などを測定するコーナーも設置され、骨密度の低い人には「カルシウム摂取に心がけ、肉類も意識して食べてください」などとアドバイスを送っていました。

最後に、講堂で全教員がステージに上がり、看護師を目指した理由や看護学生時代の体験談、看護教員として大切にしていることなどを披露し、学生達は時折、笑い声を発したりしながら熱心に耳を傾けていました。



【 会員の受賞 】

★ 令和4年度 秋田県医師会 医学奨励賞 受賞 ★

秋田赤十字病院 整形外科第二部長 畠山雄二先生

§ 誠におめでとうございます。 §

社保コーナー

「こころの連携指導料」について（前半）

理事 藤枝 信夫

今回は「こころの連携指導料」について説明します。

【Ⅲ－４－４ 地域移行・地域生活支援の充実を含む質の高い精神医療の評価－⑪】の項目で、かかりつけ医等と精神科医等が連携して精神疾患を有する者等の診療に係る評価が新設されました。



（基本的な考え方）は、

孤独・孤立による影響等により精神障害又はその増悪に至る可能性が認められる患者に対して、かかりつけ医等と精神科又は心療内科の医師等が、自治体と連携しながら多職種で当該患者をサポートする体制を整備している場合について、新たな評価を行う、とあり、

（具体的な内容）は、

1. 孤独・孤立の状況等を踏まえ、「精神科又は心療内科」への紹介が必要であると認められる患者に対して、「かかりつけ医」等が当該診療科と連携して指導等を実施した場合の評価を新設する。

（新） こころの連携指導料（Ⅰ） 350 点



[算定要件]

- （１）入院中の患者以外の患者（いわゆる外来患者）であって、地域社会からの孤立の状況等により、精神疾患が増悪するおそれがあると認められるもの、又は精神科若しくは心療内科を担当する医師による療養上の指導が必要であると判断されたものに対して、診療及び療養上必要な指導を行い、当該患者の同意を得て、**精神科又は心療内科を標榜する保険医療機関に対して当該患者に係る診療情報の文書による提供等を行った場合**に、初回算定日の属する月から起算して１年を限度として、患者１人につき月１回に限り算定する。
- （２）「精神疾患が増悪するおそれがある」と認められる患者、又は「精神科若しくは心療内科を担当する医師による療養上の指導が必要である」と判断された患者とは、「SAD Persons スケール、EPDS、PHQ-9 又はK-6 等によるスクリーニングにより、精神科又は心療内科への紹介が必要である」と認められる患者をいう。

- (3) 診療及び療養上必要な**指導**においては、患者の心身の不調に配慮するとともに、当該患者の生活上の課題等について**聴取し、その要点を診療録に記載すること。**
- (4) 当該患者に対する**2回目以降の診療等においては、連携する精神科又は心療内科を担当する医師から提供された当該患者に係る診療情報等を踏まえ、適切な診療及び療養上必要な指導に努めること。**
また、2回目以降の診療等に関し、連携する精神科又は心療内科を担当する医師に対して文書による情報提供を行うことは必ずしも要しないが、あらかじめ定められた方法で、**情報共有を行うこと。**
- (5) 初回の診療等における他の保険医療機関への文書の提供に係る区分番号B009に掲げる**診療情報提供料（Ⅰ）の費用は、別に算定できない。**
- (6) 必要に応じて、当該患者の同意を得た上で、当該患者に係る情報を市町村等に提供すること。

【施設基準】

- (1) 精神科又は心療内科を標榜する保険医療機関との**連携体制を構築していること。**
- (2) 当該診療及び療養上必要な指導を行う医師は、**自殺対策等に関する適切な研修を受講していること。**

2. 孤独・孤立の状況等を踏まえ、精神科又は心療内科に紹介された精神疾患を有する患者等に対して、「当該診療科の医師」が、「かかりつけ医」等と連携して指導等を実施した場合の評価を新設する。

(新) こころの連携指導料（Ⅱ） 500 点



〔算定要件〕

- (1) 入院中の患者以外の患者であって、区分番号B005-12に掲げる**こころの連携指導料（Ⅰ）を算定し、当該保険医療機関に紹介されたものに対して、精神科又は心療内科を担当する医師が、診療及び療養上必要な指導を行い、当該患者の同意を得て、当該患者を紹介した医師に対して当該患者に係る診療情報の文書による提供等を行った場合に、初回算定日の属する月から起算して1年を限度として、患者1人につき月1回に限り算定する。**
- (2) 当該指導料は、**連携体制を構築しているかかりつけ医等からの診療情報等を活用し、患者の心身の不調に対し早期に専門的に対応することを評価したもの**である。
- (3) 当該患者に対する2回目以降の診療等については、当該患者を紹介した医師に対して文書による情報提供を行うことは必ずしも要しないが、あらかじめ定められた方法で、情報共有を行うこと。
- (4) 初回の診療等における他の保険医療機関への文書の提供に係る区分番号B009に掲げる**診療情報提供料（Ⅰ）及び区分番号B011に掲げる診療情報提供料（Ⅲ）の費用は、別に算定できない。**
- (5) 必要に応じて、当該患者の同意を得た上で、当該患者に係る情報を市町村等に提供すること。

【施設基準】

- (1) 精神科又は心療内科を標榜している保険医療機関であること。
- (2) 当該保険医療機関内に**精神保健福祉士が1名以上配置**されていること。

以上が、「こころの連携指導料」の概要です。原文のうち分かりにくい表現は省略していますので、一度原文を確認することをお勧めします。

また、こころの連携指導料（Ⅰ）350点の【施設基準】（2）に、「当該診療及び療養上必要な指導を行う医師は、**自殺対策等に関する適切な研修を受講**していること。」とありますが、具体的にどのような研修会が対象となるのかについては、次回に説明します。

【ご案内】 第51回 市立病院地域医療連携の会

◎日 時 2022年12月1日(木) 18:50～20:20

◎会 場 市立秋田総合病院 5F講堂
ハイブリッド開催（ZOOMによるオンライン）



申し込み：メール または 二次元バーコード（締切：11月18日(火)）

ac840963@akita-city-hospital.jp

または



①研修会名、②氏名・職種、③施設名、④連絡先を
記載して下さい。

総合司会

副院長（兼）患者サポートセンター長 中根 邦夫 先生

開会のあいさつ 18:50～19:00

市立秋田総合病院実績報告

病院長 伊藤 誠司 先生

紹介症例検討 19:00～19:20

症例1 血漿交換により救命できた甲状腺クリーゼの一例

糖尿病・内分泌内科 医師 若林 茜 先生

症例2 HBOCと診断された方の治療について

～医療連携とチーム医療の重要性～

乳腺・内分泌外科 科長 片寄 喜久 先生

特別講演 19:20～20:20

秋田の「総合診療」の境界と今後

秋田大学大学院医学系研究科 医学専攻

病態制御医学系 総合診療・検査診断学講座

教授 植木 重治 先生

本会は日本医師会生涯教育講座（1単位、CC15）として申請しております。

お問い合わせ先：市立秋田総合病院 事務局医事課 TEL：018-823-4171(内2250)

【 秋田市保健所からの情報提供 】

新型コロナウイルスワクチン接種「オミクロン株対応ワクチン 追加接種（12歳以上）」の接種間隔短縮に係る対応等について

標記について、秋田市保健所から情報提供がありましたのでお知らせいたします。

前回接種との接種間隔が「5か月以上経過後」から「3か月以上経過後」に短縮されたことから、次のとおり接種券の送付を前倒しするなどして接種を進めることとしております。

1 接種券送付の前倒し

現在、前回接種から5か月以上経過後に送付している接種券を、10月27日以降、順次前倒して送付する。このうち、5回目接種券は同月31日から送付を開始する。

※ 送付時期等 の詳細は専用ウェブサイト参照（ <https://acity-va.com> ）

2 接種会場の追加

年明け以降に前回接種から5か月経過する約8万人が、接種間隔の短縮に伴い、今年11月から12月にかけて前回接種から3か月経過し接種可能となるため、現行の個別接種や西武秋田店会場での集団接種などに加えて、秋田大学医学部体育館会場での集団接種を追加実施する。

(1) 実施期間

10月31日（月）～12月25日（日）

(2) 実施日時

毎日12:30～14:00、15:00～17:30

(3) シャトルバス等の運行

秋田駅東口と秋田大学医学部体育館会場との無料シャトルバスのほか、秋田大学病院正面入口と同会場との無料巡回バスを運行（いずれも予約不要）

※ 運行時間等の詳細は専用ウェブサイト参照



3 予約サポートセンターの設置

5回目接種券の送付に合わせて、現行の専用ウェブサイト、コールセンター（0120-73-8970）に加えて、市民サービスセンターなど市内9か所にワクチン予約サポートセンターを設置し、予約支援（代理予約）を行う。

(1) 設置期間 11月1日（火）～12月28日（水）

(2) 実施日時 平日9:30～17:00

(3) 会 場 市役所・東部・西部・北部・河辺・雄和の各市民SC、南部市民SC別館、河辺岩見三内地区コミュニティーセンター、大正寺連絡所

4 その他

乳幼児（生後6か月～4歳）の接種を11月20日から西武秋田店会場での集団接種で実施する。

(1) 対象者・対象者数

生後6か月から4歳までの方、約8千人

(2) 接種回数・接種間隔

計3回接種、2回目：1回目から3週間後、3回目：2回目から8週間後

(3) 使用ワクチン

乳幼児用ファイザー社製ワクチン（従来株ワクチン）

(4) 会場・実施日時

・西武秋田店会場（3階）

・1回目：11月20日（日）、2回目：12月11日（日）、3回目：2月5日（日）

各日12:30～15:00

※ 予約状況や体調不良等により所定の日に接種できない方の状況を踏まえて、上記以外の接種日時を設定（専用ウェブサイト等で周知）

(5) 接種券

11月17日（木）から対象者へ送付開始

(6) 予約受付

11月1日（火）からコールセンターとワクチン予約サポートセンターで予約受付開始（接種券不要）

※ 11月17日以降は上記コールセンター等のほか専用ウェブサイトでも予約受付



参考：接種スケジュール（概要）

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン追加接種スケジュール（接種間隔5か月）

接種月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月
前回接種月		R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月
接種見込者 約20万人		約4万人	約5万人	約2万人	約4万人	約4万人	約1万人
5回目・約9万人							
4回目・約10万人							
3回目・約1万人							



オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン追加接種スケジュール（接種間隔3か月）

接種月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月
前回接種月		R4.5月	～R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月
接種見込者 約20万人		約4万人	約8万人	約7万人	約1万人		
5回目・約9万人							
4回目・約10万人							
3回目・約1万人							

【 ご案内 】 第130回秋田市医学集談会の開催について

令和4年10月29日(土) 午後4時～ ・ ANAクラウンプラザホテル秋田

標記会について、下記の講演を予定しておりますので、多くの会員
のみなさまからご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。



講演Ⅰ 「秋田について思うこと あれこれ」

秋田県副知事 神 部 秀 行 氏

講演Ⅱ 「地域医療の新しいかたち ～医師不足は誰のせい?～」

公益財団法人星総合病院

理事長 星 北 斗 先生
(参議院議員)

【 ご案内 】 第30回医療機関職員永年勤続表彰および 同祝賀会並びに会員親睦会の開催について

令和4年11月9日(水) 午後6時45分～ ・ 秋田キャッスルホテル

標記会について、会員の多くの皆様からご参加をいただきたく、ご
案内申し上げます。申込期限は11月4日(金)正午までとしておりま
すので、ご出席予定でまだ申込をされていない先生は、お早めに事
務局(☎865-0252)にご連絡くださいますようお願いいたします。



なお、会員のご家族(15歳以上)の方の参加も歓迎いたしますので、併せて参加人数をお知
らせください。

【 日本医師会からのお知らせ 】

防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)2022のシンポジウムセッションの放映

日本医師会地域医療課から、10月22日(土)、23日(日)に、防災推進
国民大会(ぼうさいこくたい)2022が兵庫県神戸市の会場とオンライン
上にて開催されたことから、日本医師会公式youtubeにて後日シンポ
ジウムセッションを放映する予定としており、是非閲覧いただきたい
旨の連絡がありましたので、お知らせいたします。(ぼうさいこくたいHPでの一般
公開はしていません)

避難場所

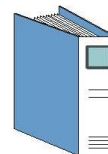


テーマは「過去の災害から得られた教訓～現在、そして将来への課題～」で、特
に「避難所における健康管理・医療支援」についてシンポジウムを行っております。

日本医師会セッションページ: <https://bosai-kokutai.jp/2022/so-1>

【 受 理 文 書 】 周知文書等について

本会ホームページの会員専用ページに周知依頼のあった受理文書(下記は抜粋)を随時掲載しておりますので、適宜ご参照くださいますようお願いいたします。



《会員用文書情報》 (抜粋掲載)

R4. 10. 19ー防災推進国民大会 (ぼうさいこくたい) 2022の開催案内
R4. 10. 19ー秋田県医師会ーオンライン資格確認に関する説明会(10月15日(土)開催分)の録画動画の公開について (お知らせ)
R4. 10. 14ー新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時期流行に備えた 発熱外来診療体制のさらなる強化について
R4. 10. 12ー「新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いに関するQ&A」の改定について(その3)
R4. 10. 12ー「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き・第8.1版」の周知について
R4. 10. 5ーオンライン請求医療機関に対する返戻再請求および保険者による再審査申出のオンライン化等について
R4. 9. 30ー新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬 (パキロビッドパック) の医療機関及び薬局への配分について(別紙、質疑応答集及び参考資料の修正)
R4. 9. 30ーWithコロナにおける国民向けリーフレットについて
R4. 9. 27ー令和4 年度 死亡時画像診断 (Ai) 研修会の開催について (ご案内)
R4. 9. 27ー「秋田県新型コロナウイルス感染症総合案内窓口」のポスター活用について

【閲覧手順】 本会ホームページ <http://www.acma.or.jp> 画面右下の**会員専用ログイン**をクリック。 ID akita05 パスワード psd600

【 11 月 行 事 予 定 】

4 (金)	第6回理事会運営会議(18:45)	14(月)	秋田市との懇談会
8 (火)	第8回会報編集委員会(18:45)		(18:45 秋田キャッスルホテル)
9 (水)	第30回医療機関職員永年勤続表彰及び同祝賀会並びに会員親睦会 (18:45 秋田キャッスルホテル)	24(木)	第14回理事会(18:45)
		26(土)	多職種連携研修会(13:00 オンライン)
10(木)	第13回理事会(18:45)	29(火)	園医の会及び乳幼児健診事業報告会・乳幼児健診管理講習会(19:00 オンライン)

【 会 員 の 異 動 】

区分	氏 名	前 勤 務 先 等	異 動 先 等	所 属 班
退会	大 内 東 香	秋田赤十字病院	R4. 9. 30	赤十字病院班
〃	堀 口 聡	秋田県立循環器・脳脊髄センター	R4. 9. 30	脳研・保健センター班
異動	針 生 秀 樹	はりう産婦人科内科クリニック	R4. 10. 1 理事長に就任	広 面 班
〃	針 生 峰 子	はりう産婦人科内科クリニック	R4. 10. 1 勤務医へ	広 面 班
入会	石 澤 暢 浩	藤原記念病院	R4. 10. 1 外旭川サテライトクリニック	泉 外 旭 川 班
〃	東 山 巨 樹	秋田県立循環器・脳脊髄センター	R4. 10. 1 秋田県立循環器・脳脊髄センター	脳研・保健センター班
〃	武 藤 達 士	東北大学病院	R4. 10. 1 秋田県立循環器・脳脊髄センター	脳研・保健センター班